



藤花会のSDGsが特に優良な取組に選定

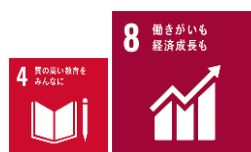
おかやまSDGsアワード2021の表彰式が12月4日、岡山コンベンションセンターで行われました。

60団体のエントリーのうち、**藤花会の『中高生への福祉教育～おかやま未来プロジェクト～』が、特に優良な取組として表彰**され、おかやま円卓会議の松田正己座長から表彰状をいただきました。

シンポジウムの中で、「介護施設が地域と交流をするというのはよくあるが、**藤花会の未来プロジェクトには先を見据えて目標に向かってやろうというビジョンがあり、素晴らしい。**」と、取組を高く評価していただきました。

また、**おかやましんきんSDGsアワード2022**においても、介護予防の視点で世代間交流の必要性に迫った「介護予防で明るい未来を！せとうち健康応援プロジェクト」を評価いただき、入賞いたしました。

取組 中高生への福祉教育



岡山市立旭東中学校と施設をリモートでつなぎ、ご利用者様やスタッフと交流しました。また、



藤花会スタッフの有志が、**おおぞら高等学院**なりた**い大人コース**の講師を担当し、高校生に高齢者福祉の魅力を伝えています。

取組の目的は、**未来の福祉人材を確保**し、老人ホームをじゅうぶんに機能させることで、**地元企業の介護離職の防止を目指す**ことです。

学校や教育委員会、社会福祉協議会と協働しながら、2030年までには、藤花会のスタッフ全員が福祉教育に携われるよう、自身の仕事の価値を向上させます。



3 すべての人に
健康と福祉を



要介護状態の方も、 介護予防したい方も

男性育休50% 取得を目指す

5 ジェンダー平等を
実現しよう



特別養護老人ホームは、加齢によって自宅で暮らすことが難しくなった方の第二のおうちです。「毎年行っていた菊花展に行きたい」

「おやつがほしいから買い物に行きたい」「晩酌はかかせない」など、**これまでの生活のつづきを老人ホームで行っていた**けるよう、多職種が協働してお手伝いします。

介護予防の目的では、毎月**介護予防ショートステイ**を行ったり、地域のサロンに出張したりもしています。

これからも、瀬戸内市や岡山市の皆様の福祉のために頑張ります！

2022 年、法人内で初めて、**男性職員が育児休暇を取得**しました。藤花会は男性の育児休暇取得を推奨しており、

2022 年 4 月から 4 年計画で、取得率 50% が実現する職場環境を整備します。

また、制服はユニットケアとジェンダーレスの視点から、カタログの中から「**自分が着たいもの**」が選べるシステムを採用しています。**性指向・性自認の尊重**を目指し、階層別研修を行っています。



11 住み続けられる
まちづくりを



親子食堂 認知症カフェ 災害時の活動拠点

エコバッグ 古紙回収サービス フードロス対策

12 つくる責任
つかう責任



瀬戸内市や岡山市東区西大寺がより暮らしやすく、自慢の街であり続けられるよう、住民同士の繋がりが高められるよう、**親子**

食堂や認知症カフェを開催しています。

また、せとうち・せとうちの郷両拠点とも、**DWAT 活動拠点法人**であり、災害時には私たちの施設が拠点となり、近隣の福祉施設と連携して避難や復興支援が行われます。

また、**通勤・送迎・訪問の際、私たちが交通加害者とならないよう**、チャレンジ 200 にエントリーし、地域交通の安全に努めています。

家庭にあった雑紙や毛糸でエコバッグを作成し、地域で使っていただいています。**ご利用者様にはリハビリがてら SDGs の活動に参加**していただいています。

また、1 日 3 回の食事は、毎食ごとにご利用者様の人数や健康状態を伺いながら調理し、**配膳時に余ることのないように食事量を計算し、フードロスを進めています。**

現在は、ICT を活用するなどし、紙資源の節約を目指します。2030 年までに、20%以上の消費量削減を行う予定です。



藤花会の SDGs

高齢者福祉業界発！2030 年までに達成したい、私達が考える持続可能性。

発行 社会福祉法人 藤花会 2023 年 1 月
岡山市東区西大寺北 966 番地 TEL086-942-1220
瀬戸内市邑久町福中 1180 番地 TEL0869-22-2006

一緒に SDGs の
活動をしてくれる
職員募集中

